

リビン・テクノロジ―調査

不動産関連の比較査定サイト「スマイスター」を運用するリビン・テクノロジ―（東京都中央区、川合大無社長）は9月11日、20歳以上の男女計200人を対象に「不動産事業者のイメージ」に関する調査を発表した。

それによると、イメージのトップ3は男女ともに

不動産事業者イメージ

「口が達者」(46・5%)、「しつこい」(35・5%)、「強引」(28・5%)だった。「地域に詳しい」(25・0%)、「コミュニケーション能力が高い」(20・0%)、「知識が豊富」(18・5%)などが続いた。気配り上手・怖い・多忙の3つはともに12・0%だった。昨年と同調査と比べる

口が達者・しつこい・強引

と、トップの口が達者は、昨年の28・1%から18・4%も上昇し、「高収入」が昨年の4位(28・1%)から10位(9・5%)へと大きく下げた。

不動産事業者とのやり取りで良かった点は、「ある」(40・5%)よりも「ない」(59・5%)が多かった。良かったと理由は「対応良かった」が74・1%を占めた。